国立大学法人帯広畜産大学共通機器室フリーザー等利用許可申請書

　　申請日　　　年　　月　　日

共通機器室担当者　殿

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 利用責任者（学外者の方は勤務先の情報を記載） | 申請者区分 | | □職　員（教員，事務系職員）  □その他【再雇用職員，非常勤職員（　　　　　　　　　）】 | | |
| 所属・職名 | |  | | |
| 申請者氏名 | | 利用責任者本人がメールで提出する場合は押印不要です。  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞ | | |
| 連絡先（勤務先住所等） | | 住所  電話　　　　　　　　　　メール | | |
| 利用期間 | 年　　月　　日　　　～　　　年　　月　　日 | | | | |
| 利用場所 |  | | | | |
| 利用を希望  する機器名 | □ 薬用冷蔵ショーケース（400円/個・月） | | | 角カゴ　×　　　　個 | |
| □ バイオフリーザー（650円/個・月） | | | トレイ　×　　　　個 | |
| □ 超低温フリーザー（800円/個・月） | | | ボックス小　×　　　個 | |
| □ 超低温フリーザー（1,600円/個・月） | | | ボックス大　×　　　個 | |
| □ Ⅲ号館　バイオメディカルフリーザー（9,000円/月） | | | | 台 |
| □ Ⅲ号館　プレハブ冷蔵庫（16,500円/月） | | | | 台 |
| 予算区分 | 学内予算及び寄附金等 | □学内予算（ 　　　　　）□寄附金 （　　　　　　）  □その他　（　　　 　　）□連大経費（岩手・岐阜） | | | |
| 外部資金  （研究期間終了月は別予算を選択） | □共同研究（K　　　　 ）□受託研究（J　　 　　 ）  □受託事業（G 　　 ）□厚生科研（　　　　 　　）  □文部科研（　　　 　）  □その他補助金等（　　　　 　　） | | | |
| 研究期間終了月  の予算 | □学内予算（　　　　　　）□寄附金（　　　　　　）  □共同研究（K　　　　 ）□受託研究（J　　 　　 ）  □受託事業（G 　　 ）□厚生科研（　　　　 　　）  □文部科研（　　　 　）□連大経費（岩手・岐阜）  □その他補助金等（　　　　 　　）  □その他　（　　　　　　　） | | | |
| 申請許可  及び  許可期間 | 許可年月日　　　　年　　　月　　　日  上記申請を許可します。  共通機器室担当者　　　　印 | | | | |
| 許可期間  年　　月　　日　　　～　　　年　　月　　日 | | | | |

≪フリーザー等利用上の注意事項≫

※1　フリーザー等は利用責任者の管理のもと丁寧に取り扱い、これらを汚損又は損傷しないように気を付けてください。

※2　1回の利用期間は申請年度中、原則最大1年とします（年度をまたいでの利用はできません）。また、更新を希望する場合は、その都度、申請書を提出して下さい。

※3　利用期間が終了した際は、試薬やサンプルを撤去した上で、角カゴ・トレイを清掃し機器室のもとの棚に返却して下さい。また、返却した旨を共同利用設備ステーションまで、メール（kyotukiki@obihiro.ac.jp）で連絡して下さい。

※4　利用期間を過ぎても試薬やサンプルを撤去せず、角カゴ・トレイ・ラック又はケースを返却しない場合は、全て廃棄処分しますので、必ず期限を厳守して下さい。

※5　結露等が原因で内部温度の変化が生じたことにより、試薬やサンプルに何らかの異常が発生した場合、共同利用設備ステーションでは一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。

※6　超低温フリーザーはボックスサイズが大・小の2種類あります。大は小の2倍のサイズとなります。